

# 「犬田布小学校のイッサンサン伝承活動の取組」

## 1 学校名

伊仙町立犬田布小学校

## 2 学年・人数

小学4年生（計14人）

## 3 日時・場所

### (1) 学習会等の日時・場所

- ・ 学習会：7月～10月 総合的な学習の時間
- ・ イッサンサンへの参加：平成28年9月11日（日）東犬田布集落内

### (2) 発表の日時・場所

- ・ 平成28年10月30日（日）  
伊仙町立犬田布小学校創立120周年記念学習発表会

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

### (1) 名称

イッサンサン

### (2) 由来

400年前(琉球王朝時代)，天候不順で大飢饉が起こった際，そこで集落総出で雨乞いの祭りをしたことが始まりだとされている。翌年の申(さる)の年に大豊作になったことで，《十五夜前後の戊(つちのえ)申(さる)に豊年祈願ということで行うようになったと言われている。それが琉球王朝時代から133年目の年だという謂れから、「イッサンサン(133)」と言う名前がついている。

### (3) 構成等

大きなイッサンボー（大かかし）を先頭に子どもたちは「歌」を唄いながら集落の家々をまわる。『イッサンサンぬ（の）さん（申）ぬ（の）トゥセ（年）がカホドゥセ（果報年）』（イッサンサンの申の年は幸せな年）『ムチタボレダグタボレ（もちをください だんごをください）」・・・という歌に合わせて，イッサンボーが左右に飛び跳ねる。民家の庭に歌や踊りがにぎやかに響きわたる。

## 5 保存会や地域との連携の具体

子ども育成会を中心に豊年祈願として東犬田布集落と木之香集落で行われている。学校では4生が総合的な学習の時間にイッサンサンについて調べたり，まとめたことを発表したりして，地域の伝統行事を伝えるようにしている。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

本年度は，犬田布小学校創立120周年記念学習発表会において，島内外から集まった約300名の来場者を前に，調べたことを劇にして発表した。

## 7 取組の様子



イッサンサン当日の様子



学習発表会での発表の様子

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【4年生児童】

- ・ イッサンサンに参加したことはあったけど、よく知らなかったのので、くわしく調べることができてよかった。
- ・ イッサンサンが133年ということを知ることができてよかった。
- ・ 長く続いてきた行事なので、これからも参加して伝統を守っていきたい。
- ・ 学習発表会では、たくさんのお客様の前で発表した。練習では、本物と同じような動きになるようにがんばった。本番では、きんちょうしたけど、見ていた人から「よく分かったよ。」とか「ありがとう。」と言われてうれしかった。

### 【教職員】

- ・ 地域に伝わる伝統行事「イッサンサン」について調べたことを大勢の前で発表したことで、発表を見てくださった方々も大変喜んでくださっていた。子どもたちも地域にある伝統行事を深く知ることで、地域への想いをさらに強くしていた。今後も地域と連携を図りながら伝統行事を伝えていきたい。

### 【地域の方から】

- ・ 幼い頃からあるイッサンサンを、子どもたちが引き継いでくれているのを見て、嬉しく感じた。ふるさとの行事が続いていることに誇りを感じた。